

平成30年度 国営附帯県営農地防災事業 再評価調書

事業名	国営附帯県営農地防災事業	地区・路線名	大幸西地区									
事業主体	徳島県	関係市町村	鳴門市									
事業概要	<p>(事業目的) 本地区は地区内を流れる水路や河川の水を活用したレンコンの一大産地であるが、都市・混住化の進展に伴う水質悪化が著しく、収量減や品質低下が生じているうえ、既存用水施設の老朽化により、維持管理に多大な労力を要している。 そのため本事業では、国営総合農地防災事業吉野川下流域地区により吉野川柿原堰から取水された水に切り替える農業用水の水質改善と合わせ、用水システムの再整備を行い、農業競争力の強化を図るものである。</p>											
	<p>(事業内容)</p> <table border="0"> <tr> <td>受益面積</td> <td>38.7ha</td> </tr> <tr> <td>受益戸数</td> <td>59戸</td> </tr> <tr> <td>主要工事</td> <td>管水路工 L=7km(φ200mm～φ75mm) 揚水機場工 1箇所</td> </tr> <tr> <td>総事業費</td> <td>309,800千円(国50%、県35%、市7.5%、地元負担7.5%)</td> </tr> <tr> <td>工期</td> <td>平成26年度～平成32年度</td> </tr> </table>			受益面積	38.7ha	受益戸数	59戸	主要工事	管水路工 L=7km(φ200mm～φ75mm) 揚水機場工 1箇所	総事業費	309,800千円(国50%、県35%、市7.5%、地元負担7.5%)	工期
受益面積	38.7ha											
受益戸数	59戸											
主要工事	管水路工 L=7km(φ200mm～φ75mm) 揚水機場工 1箇所											
総事業費	309,800千円(国50%、県35%、市7.5%、地元負担7.5%)											
工期	平成26年度～平成32年度											
評価項目	<p>(事業の進捗状況) 平成29年度までに管水路工 L=5.2km(φ200mm～φ75mm)を実施し、揚水機場建屋工事に着手している。 平成30年度末の事業費進捗率は77.8%である。</p>											
	<p>(関連事業の進捗状況) ・国営総合農地防災事業吉野川下流域地区(H3～H33) H30末進捗率 98.5% (取水施設2箇所、用水機場1箇所、幹線用水路63.3km、支線用水路0.2km、水管理施設1式)</p>											
	<p>(社会経済情勢の変化) 計画時点と比較し、基本的に農地面積、営農状況等に変化はなく、国営事業の完成を間近に控えて地区の営農意欲はますます盛んである。</p>											
	<p>(計画上重要な部分の変更の必要性の有無) 特になし。</p>											
事業の目	<p>(費用対効果の分析) 用水施設の更新整備及び水源転換による水質改善により、作物生産量増加、生産作物の品質向上、営農経費軽減等の効果が見込まれる。 総費用総便益比=総便益(現在価値化)／総事業費(現在価値化)=1.48</p>											
	<p>(受益農家、関係機関の意向) 近年、本地区にコウノトリが飛来し、地域の自然環境の良さがクローズアップされたことと合わせ、きれいな農業用水の活用による品質向上は、更なるブランド化への取り組みの追い風となることから、鳴門市や農家からは事業の早期効果発現を要望されている。</p>											
	<p>(事業の実施方針) 継続して事業を実施する。 地元農家等の盤石な事業推進体制により順調に事業は進捗しており、当初の計画どおり平成32年度完了を予定している。</p>											